

公益目的支出計画実施報告書等

【別紙1：法人の基本情報】

法人コード	A019277
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシャダンホウジントクシマケンホウジンカイレンゴウカイ			
法人の名称	一般社団法人徳島県法人会連合会			
主たる事務所の住所及び連絡先				
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁番地等	補足住所
	770-0841	徳島県	徳島市八百屋町 3丁目26番地	大同生命 徳島ビル5階
代表電話番号	088-625-5534	内線	FAX番号	088-623-9497
代表電子メールアドレス	e-mail@tokushimakenhouran.com			
ホームページの有無	有			
ホームページアドレス	http://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/tokushimaken/			
代表者の氏名	西宮 映二			
事業年度	04月01日～03月31日			
事業の概要	全国組織の公益財団法人全国法人会総連合及び県下6法人会と連携し、税知識の普及、納税意識の高揚に繋がる活動や税制・税務に関する提案を行うと共に、地域企業と地域社会の健全な発展を目的に事業を行っています。			

【別紙2：公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【令和2年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の概要】

1. 公益目的財産額	25,556,188円
2. 該当事業年度の公益目的収支差額（①+②-③）	9,087,058円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	7,949,942円
②当該事業年度の公益目的支出の額	3,637,116円
③当該事業年度の実施事業収入の額	2,500,000円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	16,469,130円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由	
<p>計画作成時点の見込みに比べ、継1における公益目的収入の額が見込み額を下回っており、公益目的支出の額も見込み額を下回っている。当該事業年度末日の公益目的収支差額も計画における見込み額を下回っているが、計画額との差額は6,182円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。</p>	

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の	①. 計画上の完了見込み		令和18年3月31日		
完了予定事業年度の末日	②. ①より早まる見込みの場合				
	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	25,556,188円	25,556,188円	25,556,188円	25,556,188円	25,556,188円
公益目的収支差額	7,956,585円	7,949,942円	9,093,240円	9,087,058円	10,229,895円
公益目的支出の額	3,826,855円	3,636,170円	3,826,855円	3,637,116円	3,826,855円
実施事業収入の額	2,690,200円	2,500,000円	2,690,200円	2,500,000円	2,690,200円
公益目的財産残額	17,599,603円	17,606,246円	16,462,948円	16,469,130円	15,326,293円

(2) [公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業（継続事業）の状況等】

事業番号	事業の内容	
継	1	法人会が行う税を巡る活動並びに地域企業や社会に資する諸活動及びその支援事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
<p>(1) 法人会の事業活動の基本である税知識の普及、納税意識の高揚、税の提言はもとより、地域の企業や社会への貢献を目的とする活動及びその支援に注力し、また公益財団法人全国法人会総連合（全法連）よりの各法人会事務委託等の助成事業も行っている。こうした事業をはじめとして、県下6法人会の円滑な運営と発展に努めている。それらのうち主な事業は次のとおりである。1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援、2. 租税教育及びその支援活動（小学校の出前授業ほか）、3. 税制に関する法人研修会（講師高松国税局担当官ほか）・公益事業推進研修会・各種研修会の充実支援等、4. 税制改正に関する提言活動・税制税務委員会での集約・全法連全国大会での情報収集及び発信等、5. 税を考える週間等の法人会広報活動、6. 文化事業団体や義援金の寄附活動、7. 講演会・研修会等の開催及び各種後援活動、8. 地域団体・諸活動との連携、9. 全法連いちごプロジェクト（家庭使用電力の15%削減運動）の情宣と推進、10. 全法連の助成金運営事務委託事業（事務担当者給与、傘下単位会の助成金及び会計研修会の実施経費等）</p> <p>(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法人会と同事務室の一面において相互に連携しつつ従事している。(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。</p>	
(1) 当該事業に係る公益目的支出の見込額	3,826,855円
(2) 当該事業に係る実施事業収入の見込額	2,690,200円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について

(1)

1. 小学生の「税に関する作文」「絵はがきコンクール」実施の情宣と後援
全国法人会総連合と連携しての情宣、参加賞等の購入手配
(定規1, 200本、図書カード90枚)、県連会長賞表彰(図書カード)など。
「税に関する作文」徳島県下応募校60校、応募数873件
「絵はがきコンクール」徳島県下応募校55校、応募数1,256件
2. 租税教育及びその支援活動(小学校の出前授業ほか)
徳島県租税教育推進協議会と連携し、徳島県下小学校の出前授業開催を支援。
「暮らしを支える税」のメッセージ入りメモ帳を作成。
県下の小学6年生を対象に約6,700冊を配布。
3. 税制に関する法人研修会(講師高松国税局担当官ほか)・公益事業推進研修会・各種研修会の充実支援等
・3月8日(月)「徳島県下 調査課所管法人税務研修会」
講師3名、参加者11名
4. 税制改正に関する提言活動・税制税務委員会での集約・全法連全国大会での情報収集及び発信等
・6月 「税制委員会」
新型コロナウイルス感染症拡大への対策のため、開催を中止し、各委員と書面で協議のうえ税制改正要望書を取りまとめた。
・「令和03年度税制改正要望書(徳島県連)」の作成。
・「令和03年度税制改正に関する提言(全法連)」を徳島県選出国會議員5名、地方自治体1団体へ持参。
・10月8日(木)「法人会全国大会(岩手大会)」(※新型コロナウイルス感染症拡大への対策のため、開催を中止)
5. 税を考える週間等の法人会広報活動
・11月11日(水)徳島新聞朝刊で、法人会メッセージを掲載。
「税を味方に、強い経営を。
企業を支える80万社の経営者ネットワーク」
「法人会は『令和3年度税制改正に関する提言』を決議しました。」
「税を考える週間 11月11日(水)～17日(火)」
「法人会は、会社経営の効率化のためにe-Taxの普及を支援しています。」等
・11月11日(水)～11月17日(火)FM徳島で、法人会メッセージを発信(スポット放送)。
20秒×15回
ラジオCM『経営者ネットワーク』篇
「経営者のみなさまにお知らせです。
法人会は、税に強だけでなく
80万社の経営者の人脈で
新しいビジネスの可能性が広がる経営者ネットワークです。
税を味方に、強い経営を。
法人会です。」
・3月2日(火)徳島新聞朝刊で、法人会メッセージを掲載し、e-Tax利用促進についての情宣活動を行う。
「国税電子申告・納税システム e-Tax 納税にはダイレクト納付が便利です!」
「e-Taxなら国税に関する申告や納税、申請・届出などの手続きがインターネットで行えます。」等

6. 文化事業団体や義援金の寄附活動

実施なし

7. 講演会・研修会等の開催及び各種後援活動

研修講演会開催

- ・令和2年4月24日（金） 15：00～16：30

「徳島県法人会青年部会連絡協議会 研修講演会」（※新型コロナウイルス感染症拡大への対策のため、開催を中止）

演 題：人と人をプラスに導く 究極のコミュニケーション術

～メンタリストから学ぶ 人材育成～

講 師：メンタリスト・心理パフォーマー

大久保 雅士（おおくぼ まさし）氏

場 所：阿波観光ホテル

- ・令和2年5月20日（水） 14：00～15：30

「徳島県法人会女性部会連絡協議会 研修講演会」（※新型コロナウイルス感染症拡大への対策のため、開催を中止）

演 題：ANA VIP カウンター責任者が伝授！

好かれて、信頼される人のコミュニケーション力

～ANA・ディズニーなど一流のサービスとお客様から学んだコミュニケーション術～

講 師：あなたの心に火をつける コミュニケーションの専門家

桑野 麻衣（くわの まい）氏

場 所：阿波観光ホテル

- ・令和2年6月22日（月） 16：00～17：30

「（一社）徳島県法人会連合会 第8回通常総会 研修講演会」（※新型コロナウイルス感染症拡大への対策のため、開催を中止）

演 題：「日本人の知らない中国の現実」

講 師：ジャーナリスト／拓殖大学海外事情研究所 教授

富坂 聡（とみさか さとし）氏

場 所：ザ・グランドパレス

- ・令和2年9月3日（木） 15：00～16：30

「（一社）徳島県法人会連合会・AIG 損害保険（株） 共催 e-ライブセミナー」

演 題：「～新型コロナ感染症・自然災害に備えた事業継続力の強化について～

新型コロナ感染症後の世界の“事業継続力向上” e-ライブセミナー」

講 師：（株）レジリエンシープランニングオフィス 代表取締役

特定非営利活動法人 事業継続推進機構 副理事長

伊藤 毅 氏

場 所：オンライン

参加者：13名

単位会開催講演会の共催

実施なし

単位会開催講演会の後援

- ・令和2年5月27日（水） 13：30～15：30

（公社）徳島法人会主催 研修（※新型コロナウイルス感染症拡大への対策のため、開催を中止）

演 題：報・連・相 研修

～実践！成果につながる報・連・相～

講師：アビリティセンター（株）

研修インストラクター

太田 和也（おおた かずや）氏

場所：阿波観光ホテル

・令和2年6月4日（木）15：00～16：30

（公社）徳島法人会 優良申告法人部会主催 事業承継セミナー（※新型コロナウイルス感染症拡大への対策のため、開催を中止）

演題：大切な資産・事業を円滑に引き継ぐために経営者・後継者がすべきこと

自らも事業継承・相続問題で苦い経験をした事例をお話します！

講師：相続遺言専門行政書士

行政書士さやま法務コンサルティング 代表

佐山 和弘（さやま かずひろ）氏

場所：阿波観光ホテル

・令和2年7月14日（火）9：30～16：00

（公社）徳島法人会主催 セミナー

演題：1日でわかる経理入門セミナー

～基礎から学ぶ！！経理業務の仕組み・流れ・知識・心構え～

講師：（有）マスエージェント 代表取締役 林 忠史（はやし ただし）氏

場所：阿波観光ホテル

・令和2年8月4日（火）、5日（水）10：00～12：30

（公社）徳島法人会主催 セミナー

演題：午前の部 ワード基礎講座

講師：（株）ブレーン専任講師 中村 和彦（なかむら かずひこ）氏

場所：阿波観光ホテル

・令和2年8月4日（火）、5日（水）13：30～16：30

（公社）徳島法人会主催 セミナー

演題：午後の部 エクセル基礎講座

講師：（株）ブレーン専任講師 中村 和彦（なかむら かずひこ）氏

場所：阿波観光ホテル

・令和3年3月19日（金）16：00～17：30

（公社）徳島法人会主催 健康セミナー

演題：最先端医療の現状 ～ここまで進んだがん治療～

講師：医学ジャーナリスト 日本医学ジャーナリスト協会副会長

松井 宏夫（まつい ひろお）氏

場所：阿波観光ホテル

8. 地域団体・諸活動との連携

後援

なし

参加

なし

<p>9. 全法連いちごプロジェクト（家庭使用電力の15%削減運動）の情宣と推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年 6月「夏のいちごプロジェクト」実施依頼 ・令和2年11月「冬のいちごプロジェクト」実施依頼 <p>10. 全法連の助成金運営事務委託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年 4月「令和01年度法人会活動支援事業 実績報告書」精査及び報告 ・令和2年12月「令和03年度法人会活動支援事業 申請書」精査及び報告 <p>(2) 専任職員1名と役員1名が必要程度携わり、公益社団法人徳島法人会と同事務室の一角において相互に連携しつつ従事している。</p> <p>(3) 事業実施のための財源は、全法連事務委託費が主なものであるが、これは全法連より適正な助成金運営等のために交付されている。</p>	
①当該事業に係る公益目的支出の額	3,637,116円
②当該事業に係る実施事業収入の額	2,500,000円
③ ①-②の額	1,137,116円
④当該事業に係る損益計算書の費用の額	3,637,116円
⑤当該事業に係る損益計算書の収益の額	2,500,000円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由	
<p>計画作成時点の見込みに比べ、継1における公益目的収入の額が見込み額を下回っており、公益目的支出の額も見込み額を下回っている。当該事業年度末日の公益目的収支差額も計画における見込み額を下回っているが、計画額との差額は6,182円であり、今後の実施事業の規模を鑑みても実施期間に関しては影響がないと考える。</p>	

(3) 実施事業資産の状況等

番号	資産の名称	時価評価資産の算定日の時価	移行後に取得した場合の取得価額	前事業年度末日の帳簿価額	当該事業年度末日の帳簿価額	使用の状況
b 1	電話加入権	円	円	16,744円	16,744円	計画記載どおり継続して実施事業に使用。 帳簿価格を時価とする。
b 1	敷金	円	円	89,700円	89,700円	計画記載どおり継続して実施事業に使用。 帳簿価格を時価とする。

【実施事業収入の額の算定について】

損益計算書の科目	①損益計算書の収益の額	②実施事業収入の額	②の額の算定に当たっての考え方
事業収益 (助成金運営事業収益)	2,000,000 円	2,000,000 円	継1についての助成金運営事業収益は、使途が当該事業に特定されているため、実施事業収入とする。
受取補助金等 (受取全法連補助金)	500,000 円	500,000 円	継1についての受取全法連補助金は、使途が当該事業に特定されているため、実施事業収入とする。
計	2,500,000 円	2,500,000 円	

【公益目的支出の額の算定について】

損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	②の額の算定に当たっての考え方
その他	3,637,116 円	3,637,116 円	異なる費用科目はないため、①②は同額である。
	円	円	
計	3,637,116 円	3,637,116 円	

別表 A [公益目的支出計画実施報告書]

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容（計画の変更内容）及び公益目的支出計画の実施に対する影響等
該当なし

別表B〔公益目的支出計画実施報告書〕

【引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
	退職給付引当金	2,453,750円	97,500円		0円	0円			2,551,250円
	役員退職慰労引当金	830,560円	216,660円		0円	0円			1,047,220円

(2) (1) 以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円

(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたものの

番号	財産の名称	期首の価額	当期増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円